

大砂土東地区社会福祉協議会だより

# えが お

## 定期総会開催

総会は、野崎総務部長の進行で、議長に小林長一郎大和田自治会長を選任し、平成23年度事業報告・決算報告及び、同24年度事業計画・予算案について原案通り承認されました。

### ご挨拶

初夏の候地域の皆様には毎日お健やかにお過ごしのことと拝察申し上げます。

過日行われました大砂土東地区社会福祉協議会第8回定期総会には来賓・委員の方々が大勢参加され、予算・決算・事業報告計画等を審議して頂きました。今年度は地区社協の第二次地域福祉行動計画の最終年度になりますので、来年度からの第三次



地域福祉行動計画を策定する必要があります。この計画策定に資するため過日福祉アンケートを行いました。その結果については本紙に掲載されていますので、ご覧頂きたいと存じます。

このアンケートから伺えることは、高齢者の方々が日常生活の中で欲しいと思うのは、友達・相談相手・拠り所のようなことです。此の事から地区社協では「ふれあいサロン」の拡充を図ってまいりました。現在13の会場で、それぞれの自治会と民生児童委員のご協力で楽しく開催されています。

### 孤立しないためには!!

近年の社会は核家族化が進み、そのため高齢者のみの世帯や、単身高齢者が増えています。この方々は次第に社会から孤立し人知れず倒れていることもありましよう。

孤立しないためにはどうしたらよいか、また世間の影で虐待やいじめなどが行われていることも考えられます。このような事にはどう対処したらよいでしょうか。地区社協で提

唱している「隣り近所お互いに声をかけあい見守りましよう」を合言葉に各自自治会や民生児童委員の協力によって進められている「地域福祉見守りネットワーク」の充実であると思えます。

更には子供との問題もありましよう。世代間交流事業として子供とのふれあいを積極的に進めてまいります。また若い母親が子育てに悩む傾向が著しいことから「子育てサロン」の充実も課題として考えてまいります。

### 地区社協事業については!!

地区社協の事業については、年3回全戸配布している本紙のような広報紙でお知らせしています。またホームページも開設していますのでご覧いただければ幸いです。

### 最後に!!

大砂土東地区社会福祉協議会の基本構想である「子どもから高齢者まで地域住民の誰もが声をかけあい安心して暮らせる大砂土東地区を目指す」これをモットーに、手と手が強い絆で結ばれたあたたかい地域社会になるよう、今後とも積極的に活動を展開してまいります。

地区の皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

大砂土東地区社会福祉協議会

会長 榎本 房雄

## 平成24年度 事業のあらまし (平成24年4月～平成25年3月)

### <年間行事>

- ◎ふれあい会食サービス事業 (つくしの会・アップルの会)
- ◎大砂土東うどんどうサロン (大砂土東公民館・東大宮コミセン)
- ◎サロン開催

- ・大和田和い話しサロン
- ・ブルーハイッツワンコインサロン
- ・東大宮手工芸サロン
- ・堀崎町サロン凡人会
- ・手をつなごうにこにこサロン
- ・L Gひまわりクラブ
- ・5丁目生き活きサロン
- ・子育てサロンにこにこひろば
- ・いきいきサロン
- ・大人の塗り絵・写経
- ・島町ワンコインサロン
- ・ぶちさろん檸檬
- ・ワンコインサロン東六
- ・3丁目ふれあいサロン

- 4月 見守りネットワーク推進事業 (年間事業)
- 5月 第8回総会・日本赤十字募金  
ターゲットバードゴルフ大会 (堀崎中央公園)
- 6月 地域福祉推進委員会  
サロン代表者交流会
- 7月 ボランティア講習会・広報紙「えがお21号」発行予定
- 8月 世代間交流事業 (見沼小学校)
- 9月 敬老会開催
- 10月 共同募金・街頭募金  
地域福祉講座
- 11月 歳末助け合い募金  
健康講座
- 3月 広報紙「えがお22号」発行予定  
広報紙「えがお23号」発行予定



## 3丁目ふれあいサロン

今度、大砂土東地区13番目となる東大宮「3丁目ふれあいサロン」を立ちあげました。

地域のふれあい、憩い、そして癒しをモットーに、ゆっくりゆっくりみんなで協力し合って歩いていきたいと思えます。

よろしくお願い致します。



- ・毎月 第2火曜日
- ・午後 1時～3時30分
- ※地域の皆様がどなたでも参加できる場となっています。

## 東大宮5丁目生き生きサロン

- 今年1月に発足した当サロンはすでに6回目を迎えました。
- 毎月第1火曜日午前10時から12時までワンコイン（100円）持参で自治会館へ集まります。
- 6月5日は地域包括支援センターさいたまやすらぎの里の職員さんによる「食中毒について」のお話。そして「リハビリ体操」、最近の高齢者と自転車事故のお話。カラオケは全員で合唱、お帰りは足取り軽く賑やかでした。



## 知恵袋

## 「認知症」とアルツハイマー病の違いについて

認知症とは、意識がハッキリしているにもかかわらず、物忘れ（昔のことは覚えているが、新しいことが覚えられないことが多い）、見当識障害（月日、時間や場所、人の識別などが困難になる）とか、感情が不安定になったり、怒りっぽくなったり、集中力が低下したりする状態です。

その原因としては、

1. アルツハイマー病、レビー小体病、ピック病などの変性疾患
  2. 小さい多発性脳梗塞や脳梗塞の後遺症としての血管性認知症
  3. クロイツフェルトヤコブ病などの感染症
  4. 慢性硬膜下血腫や正常圧水頭症、一部の脳腫瘍などの器質的疾患
- などがあります。

以前は日本では血管性認知症が一番多いと考えられていましたが、最近ではアルツハイマー病が最も頻度が高いようです。

アルツハイマー病というのは認知症の原因の一つなのです。  
(インターネットより引用)



## 寄付のお礼

大砂土東公民館のつどい実行委員会様より  
バザー収益金として、109,867円寄付いただきました。

## 編集後記

本号は地域福祉アンケートを地域の皆様にお願ひした内容をまとめて4ページといたしました。  
3テーマの回答について共通しているのは地域のつながり、近所関係のつながりなど「絆」がキーワードになっていると思います。当社協も第3次行動計画を策定する事となりました。  
皆様からのよりよいアドバイスをお願い致します。

23年10月から24年4月まで東大宮6丁目集会所の建て替え工事に伴い「東大宮大道清雲浜道場」をお借りし開催致しました。

ありがとうございました。

## 事業活動

「地域力・絆UP」  
～地域の仲間で出来ること～

NPO法人ケア・ハンズの中村清子さんをお迎えして3月31日当社協において講演会を行いました。



当日は70名前後の方々に参加いただきました。



## ”ターゲットバードゴルフ大会開催”



5月30日堀崎中央公園に於いて大砂土東地区社協スポーツイベントとして開催。快晴に恵まれ32名の方々が熱戦を展開、ミニゴルフ風の球技を楽しみました。コース設営、競技進行は、大宮東TBGクラブの皆様で行って頂きました。大変有り難うございました。

## ・・・ サロン代表者交流会 ・・・

6月11日当社協にて地域包括支援センター大和田・地域包括支援センターさいたまやすらぎの里の方々と交えた交流会が行なわれました。

サロンも13ヶ所となり、それぞれの代表者による苦労話や自慢話などが話されました。

サロン活動において常に「力」となってくれる地域包括支援センターの方々に深く感謝すると共に、各サロン同士がお互いの良い所を取り入れて楽しく交流が行なわれている事から「見守り活動。につながっていくと思います。

